

2026年1月14日

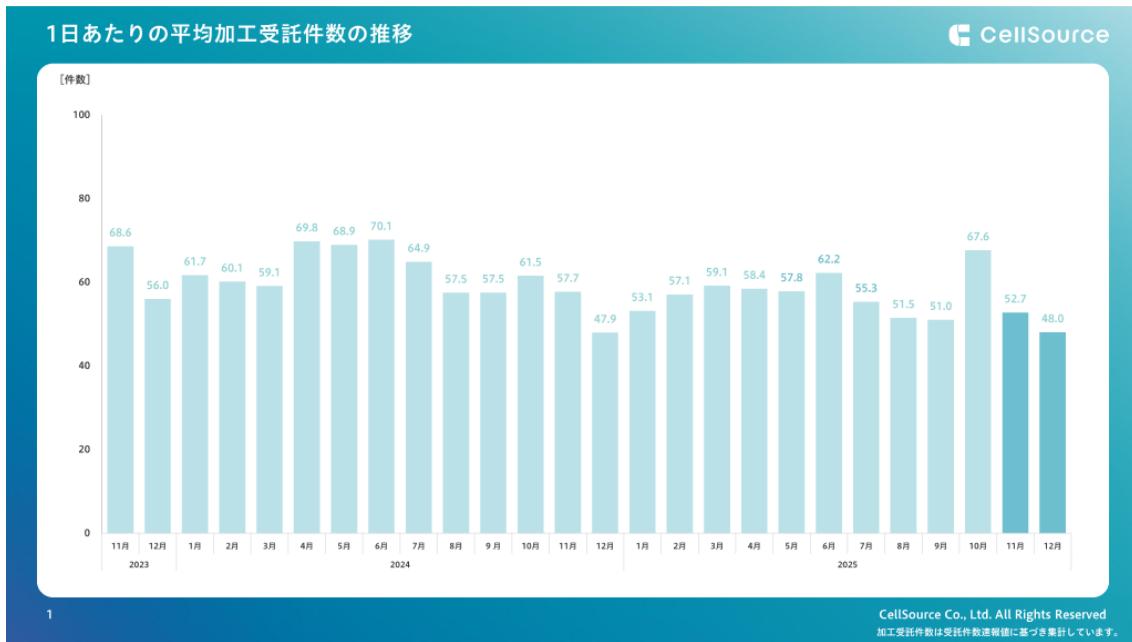
各位

会社名	セルソース株式会社
代表者名	代表取締役社長 CEO 山川 雅之
コード番号	4880 東証プライム
問合せ先	執行役員 コーポレート本部長 伊賀 智洋
	TEL 03-6455-5308

2026年10月期12月度月次KPI速報

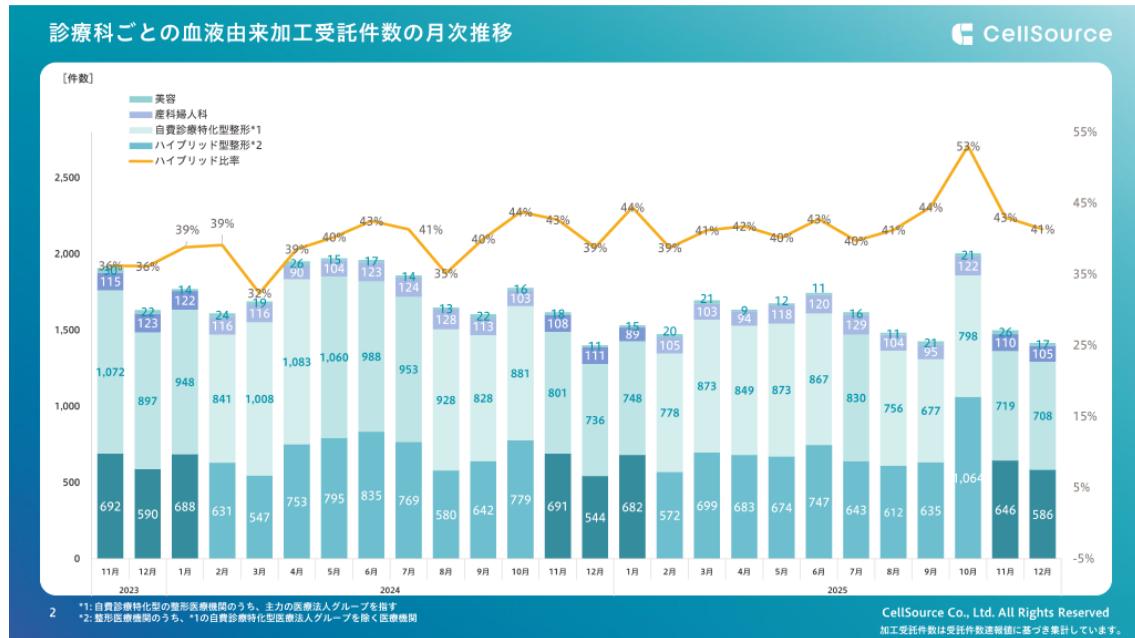
2026年10月期12月度の当社加工受託サービスに係るKPIと解説を以下の通りお知らせいたします。なお、数値は速報値であるため、四半期報告等で修正される場合があります。

1. 1日あたりの平均加工受託件数の推移



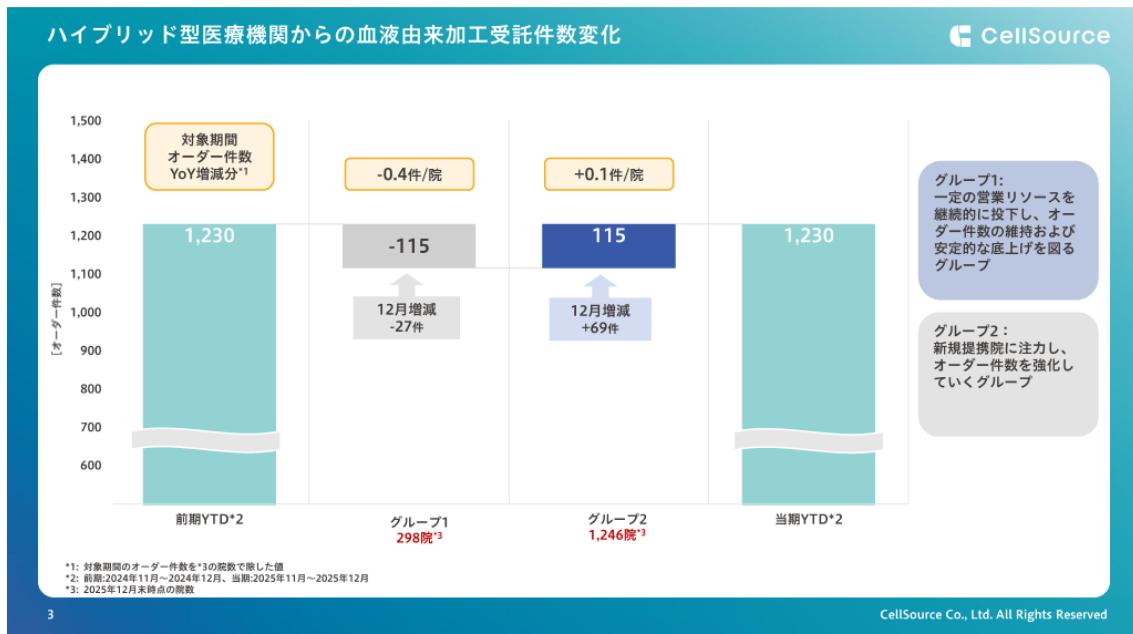
- 1日あたりの平均加工受託件数は前年同月比を上回り48.0件となった。自費診療特化型整形外科向けの血液由来加工受託件数は前年同月比28件減、ハイブリッド型整形外科向けの血液由来加工受託件数は42件増、産科婦人科向けの血液由来加工受託件数は6件減、美容向けの血液由来加工受託件数は6件増となった。

2. 診療科ごとの血液由来加工受託件数の月次推移



- 2025年12月の診療科ごとの血液由来加工受託件数は、自費診療特化型整形外科向けが前年同月比3.8%減の708件、ハイブリッド型整形外科向けが7.7%増の586件となった。
- 自費診療特化型整形外科向けについては、前期より開始している医療法人向け経営支援事業を通じた組織体制強化を継続しているものの前年同月比減となった。
- ハイブリッド型整形外科向けについては、利用促進支援強化が成果を上げ前年同月比増となった。引き続き中長期的なオーダー件数の積み上げを目指す。
- 産科婦人科向けは微減、美容向けは増加となった。

3. ハイブリッド型医療機関からの血液由来加工受託件数変化



- 前期は営業リソースの集中投下を目的に重点医療機関の範囲を限定していたが、今期は重点対象の再定義および拡大を行った。これにより、安定的な収益基盤の維持と中長期的な成長の両立を図っている。
- 「グループ1」は、当社売上の中核を担う顧客群であり、一定の営業リソースを投下し、オーダー件数の安定的な底上げを図るグループである。一方、「グループ2」はグループ1以外の医療機関および新規提携医療機関を中心とし、新規提携院の立ち上げ支援や利用促進を通じて、オーダー件数の拡大を目指すグループとして位置付けている。
- オーダー件数は、前年同期間同水準の1,230件となった。
- 一定の営業リソースを投下し、オーダー件数の底上げを図る「グループ1」は、10月の施策により一部オーダーが前倒しで発生したため前期同期間比で115件減（0.4件/院減）となった。引き続き既存の重点医療機関に対する継続的なフォローと提案活動を通じて、オーダー件数の安定的な積み上げを目指す。
- 新規提携医療機関への注力によりオーダー件数の強化を図っている「グループ2」は、前期からの戦略が成果を上げ、前年同期間比ではオーダー件数が115件増（0.1件/院増）と増加した。

【セルソース株式会社について】

再生医療の産業化推進を目的とし、脂肪由来幹細胞・滑膜由来幹細胞・血液の加工受託や再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポート等の再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3240004）にて12万件超の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

ホームページ：<https://www.cellsource.co.jp/>

IR ライブドア：<https://www.cellsource.co.jp/ir/documents/>

公式 note：<https://note.cellsource.co.jp/>

IR に関するお問い合わせ：https://www.cellsource.co.jp/contact/index_ir.html

以上